

# 2020 (令和2) 年度事業取組実施表

		実施項目	
産学官ダイバーシティ推進協議会	広報・全体運営	共同実施機関／メンバー機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>①推進協議会、運営委員会、タスクフォース                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●産学官ダイバーシティ推進協議会、運営委員会(オンライン)開催(9/16, 3/4)</li> <li>●タスクフォース(オンライン)開催(9/16, 3/4)</li> <li>●タスクフォース(9/16)において、「新型コロナ対策活動」について意見交換、発言メモを参加機関で共有(11/11)</li> </ul> </li> <li>②産学官ダイバーシティ推進協議会メンバー機関の拡充                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●メンバー機関44となり、メンバー全体で48機関が参画(目標50機関以上)</li> </ul> </li> <li>③HPによる情報発信                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●共同実施機関及びメンバー機関のダイバーシティ事業に関連した取組を随時発信</li> </ul> </li> <li>④各種広報冊子等の作成／配布                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●2020年度成果報告書作成・配布(3月)</li> </ul> </li> </ul>
		代表機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>①各種広報冊子等の作成／配布                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●裾野拡大を目指した事業PRのため、CAPWRリーフレットを作成・配布(3月)</li> <li>●新入生用に男女共同参画啓発パンフレット「あなたがあなたの道を歩むために」作成・配布(3月)</li> </ul> </li> <li>②男女共同参画推進にかかる情報収集                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●中国四国地区国立大学男女共同参画連携会議(オンライン)へ参加(10/23)</li> <li>●全国ダイバーシティネットワーク中国四国ブロック幹事会(オンライン)(6/30)、幹事会(オンライン)(7/3)、中国四国ブロック会議(メール)(9/30)、シンポジウム(オンライン)(12/14)へ参加</li> <li>●男女共同参画学協会連絡会シンポジウム(オンライン)へ参加(10/17)</li> </ul> </li> </ul>
産学官ダイバーシティ推進協議会	① 研究環境整備強化	共同実施機関／メンバー機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>①博士課程後期合格者の入学料不徴収                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●2020年4月入学料不徴収実施1名</li> <li>●研究継続を断念した女性研究者の研究活動再開促進の取組として、博士課程後期合格者の入学料を不徴収とする経済的支援を募集(2021年度入学者対象)(6/26, 12/1)</li> </ul> </li> <li>②研究環境整備強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●柔軟な働き方に対応するためテレワーク規定を新規制定し、約50名(うち女性22名)がテレワークを実施(4/13デルタ工業)</li> </ul> </li> <li>③セミナー等(意識啓発と情報交換)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●男女共同参画セミナー「ワークライフバランスを考える」をオンライン開催(2/18)</li> </ul> </li> </ul>
		代表機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>①セミナー等(意識啓発と情報交換)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●LGBTをテーマとした男女共同参画セミナー「多様な性の視点でつくる学校教育」(対面及びオンライン)を開催(11/6)</li> <li>●「無意識のバイアス」についての意識啓発(男女共同参画学協会HPや関連動画の紹介)</li> </ul> </li> <li>②両立支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●育児・介護中の研究員以上の男女に対して研究支援員を配置(8月～1月末:10名利用)</li> </ul> </li> <li>③キャリア継続支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●キャリア中断中の博士号を有する女性を対象にCAP研究員(フルタイム)を公募し、1名の採用を決定(2/4)</li> <li>●研究者の配偶者(性別不問)を対象にCAP研究員(パートタイム)を公募し、2名の採用を決定(2/4)</li> </ul> </li> <li>④研究環境整備強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●小学校休業期間中の学童保育の実施(春季:3/26～4/7東広島地区(広島地区は4/6まで)、夏季:8/3～8/7東広島地区、8/11～8/21広島地区、冬季:12/28～1/5東広島地区(広島地区は1/4まで)</li> <li>●新型コロナウイルス感染症防止のための小学校一斉臨時休業に伴い、臨時学童保育を実施(3/5～3/25(2019年度)広島・東広島地区、4/15～6/5広島地区、4/16～4/21東広島地区)</li> <li>●病後児保育利用料補助事業の実施(4/1～3/31)</li> </ul> </li> </ul>
産学官ダイバーシティ推進協議会	② 研究力向上／リーダー育成	共同実施機関／メンバー機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>①女性研究者特定共同研究助成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●広島大学の女性研究者を研究リーダーとするマツダ(株)、デルタ工業(株)、(一財)国際開発センターとの共同研究を助成対象として、5名に対し研究費を措置(8/17)</li> </ul> </li> <li>②メンターの配置                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●女性研究者特定共同研究助成採択の希望者に対し、特定共同研究メンターを配置(8/26)</li> </ul> </li> <li>③各種セミナー等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>●英語プレゼンテーションセミナーを開催(10/22～10/24:広島地区と東広島地区で実施)</li> <li>●Nature誌の編集者による英語論文執筆セミナーを開催(9/22～9/26:広島地区と東広島地区で実施)</li> <li>●広島大学内マツダ次世代自動車技術共同研究講座への女性研究者の参画を促進するため、その社会的価値や研究テーマを紹介するビデオを作成し、広島大学オープンキャンパス(オンライン)で公開(8/17マツダ)</li> </ul> </li> </ul>
		代表機関	

		実施項目	
産学官ダイバーシティ推進協議会	運営委員会	② 研究力向上／リーダー育成	<p><b>代表機関</b></p> <p>①マイクロン財団寄付金の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●2019年度広島大学女性研究者国際共同研究助成として、3名に対し研究費を措置。(内2名は研究期間を延長(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため))</li> <li>●2020年度(新型コロナウイルス感染症拡大のため支援内容を検討)STEM分野の女性の学生対象の奨学金制度について検討中</li> </ul> <p>②女性研究者奨励賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●研究資金を得ていない若手女性研究者の科研費獲得支援として、4名に対し研究費を措置(9/30)</li> </ul> <p>③研究活動活性化や科研費の上位種目への申請を後押しするための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大型研究推進支援のため、科研費ステップアップ支援制度の募集(採択予定2021年8月下旬)</li> </ul>
		③ 積極採用／上位職登用	<p><b>共同実施機関／メンバー機関</b></p> <p>①女性学生向け企業訪問及びキャリアセミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大学院共通科目「ダイバーシティの理解」の授業実施(8/7マイクロン)</li> <li>●女性研究者とのオンライン交流会を実施(12/23酒類総合研究所, 1/18大塚製薬)(バスツアーの代替)</li> <li>●キャリアスタート支援セミナー(オンライン)開催(2/26マツダ)</li> </ul> <p>②長期インターンシップ(女性D生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平山郁夫美術館(8/21～9/29)</li> </ul> <p>③役員・管理職向け意識啓発セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●男女共同参画セミナー「ワークライフバランスを考える」をオンライン開催(2/18)</li> <li>●社内研修(階層別女性活躍推進研修)を実施(10/16デルタ工業)</li> <li>●研究員を対象とした社内オンライン技術研修の開催(第1回4/28, 第2回6/10:国際開発センター)</li> <li>●社内勉強会「案件形成とProject Managerの役割」実施(9/25国際開発センター)</li> <li>●管理職に女性職員を起用(10/1経済社会開発部次長, 12/1部長(特命担当部長):国際開発センター)</li> <li>●オンラインによる「メンタルヘルスマネジメント研修(部下のメンタルヘルス問題へのアプローチ方法の習得)」へ参加(2/19国際開発センター)</li> </ul>
			<p><b>代表機関</b></p> <p>①女性限定公募／ポストアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●女性限定公募を実施</li> <li>●学内昇任制度(女性限定枠)により募集を行い、女性教員3名の昇任を決定(11/4)</li> <li>●大学院組織改革に伴う各研究科の「代議員会」における女性委員の増員要請→実現(10/1)</li> <li>●担当理事による女性研究者(22名)との意見交換を個別に実施</li> </ul> <p>②教員の採用と着任時におけるガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●人事選考委員会に、少なくとも1名の女性を含めるように指導(人事委員会)</li> <li>●女性の新任教員には、メンターの内1名は、必ず女性とする(FD委員会)</li> </ul> <p>③裾野拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●例年通り学部生対象の授業「ジェンダーと社会」を実施。同授業の最終回で「就活ハラスメントセミナー」(オンライン, 朝日新聞記者による講演, 及び, 本学教員とのフリーディスカッション)を開催。同セミナーの様子をHP及び広島大学YouTubeチャンネルで公開(9/17～)</li> <li>●女性の高校生対象の体験科学講座(広島大学情報科学部, 30名参加)を実施(11/28)</li> </ul> <p>④管理職を対象とした意識啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学部等との意見交換会(オンライン)を実施(12/1生物生産学部・12/8工学部)</li> </ul>
		④ モデル開発	<p><b>共同実施機関／メンバー機関</b></p> <p>①ダイバーシティ推進の阻害要因の分析と改善策の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アンケート分析結果をマツダに報告(6/30)</li> <li>●マツダのアンケート結果について共有(8/25, 9/18, 10/22, 11/27, 12/25, 1/27)</li> <li>●マツダの聞き取り調査を実施(2月～3月)</li> </ul> <p>②モデル化のための調査・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●メンバー機関でアンケート調査を実施(3月)</li> </ul>
<b>第三者評価委員会</b>		<p>①主な活動と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●第三者中間評価の手法・対象・手順等をふり返り、2022(令和4)年度に行う終了時評価の枠組みについて、第三者評価委員会委員長とメール及びオンラインで協議(7月, 10月)</li> </ul>	

文部科学省科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)  
2020(令和2)年度国際型ダイバーシティ研究環境実現プログラム成果報告書

■代表機関/国立大学法人 広島大学 ■共同実施機関/マツダ株式会社・デルタ工業株式会社・一般財団法人 国際開発センター

●発行/2021(令和3)年3月 ●作成/広島大学女性研究活動推進本部 ●住所/〒739-8524広島県東広島市鏡山1丁目1番1号(総合校舎K3 4階)  
●電話/082-424-5697 ●FAX/082-424-4592 ●E-mail/ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp ●URL/https://womenres.hiroshima-u.ac.jp/

